



成瀬ダム堤体打設工事

工事だより [第19号]

【発行元】

鹿島・前田・竹中土木JV 成瀬ダム堤体打設工事事務所

〒019-0803 東成瀬村椿川字立石30-1

TEL：0182-23-5185

FAX：0182-23-5186 (担当：堀江)

WEBサイトはこちら

www.narusedam.jp

2022年4月発行



工事に関してご不明な点がございましたら、お気軽にお電話ください。

工事再開に向け、急ピッチで準備を進めています



ダムサイト全景（下流より）2022年3月撮影

工事概要

工事名	成瀬ダム堤体打設工事(第1期)
発注者	国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所
工事場所	秋田県雄勝郡東成瀬村椿川地内
水系	1級河川 雄物川水系成瀬川
地質	緑色凝灰岩・凝灰角礫岩・凝灰質泥岩
工期	2018年5月9日～2023年3月20日 (1,776日、約58ヶ月)
ダムの目的	洪水調整 (F)・流量機能維持 (N)・農業用水の補給 (A) 水道用水の供給 (W)・発電 (P)

4月1日現在の人数 計 345人
(JV職員63人・協力会社282人)

今後の予定

4/1	安全大会・安全祈願
4/12	JV職長会合同パトロール
4/19	鹿島支店PT
4/21	安全衛生委員会
4/23・24	ワクチン職域追加接種
4/26	JV職長会合同パトロール
4/28	災害防止協議会
5/14	定礎式

工事 現況写真



左岸（施工状況）
2022年3月撮影



右岸（施工状況）
2022年3月撮影

現況報告

厳しい冬が去り、徐々に春の陽気が感じられるようになってまいりました。現場では監査廊内でのグラウチング作業と打設再開に向けた除雪・排雪・雪囲い撤去作業等を、連日昼夜作業にて行っております。

今年も例年通りの大雪でしたので、2/9(水)に成瀬ダム工事・調査安全協議会のCSR活動として、昨年に続いて東成瀬村地域交流センター「ゆるるん」の雪下ろしボランティアを行い、佐々木村長より感謝状を受領致しました。

3/22(火)にまん延防止等重点措置が全国で一斉解除となりましたが、今年度も引き続き、現場ルールに則った新型コロナウイルス感染防止対策の継続と、ワクチン職域追加接種（3回目接種）を実施する事により、工事の安全と共にコロナ対策にも全力で取り組んでまいります。



【2/9(水) ゆるるん雪下ろしボランティア】
慣れない作業で翌日は筋肉痛でした！！



【現場内除雪作業の様子】
雪との戦いは、まだまだ続きます！！

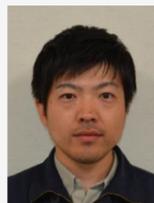
ご挨拶

工事2グループの大石 史哉（おおいし ふみや）と申します。工事2グループではダム上下流面の保護コンクリートの施工を担当しております。ダム工事は岩手県の胆沢ダムに次いで、今回が2ヶ所目であり、「またダム工事に携われる！」という意気込みをもって日々仕事に邁進しております。プライベートでは、家族と一緒に秋田に移り住み、2歳半になる息子の子育てに日々奮闘中です。父親に似て（？）、息子も重機や工事現場が大好きで、定期的に成瀬ダムの展望台から食い入る様に現場を見つめております。

成瀬ダムと息子、どちらも大きく成長していくことを願いながら、“愛情をもって”安心・安全な現場運営を心掛けてまいりますので、引き続き、皆さまのご支援ご協力の程、よろしくお願い致します。



熱心に現場を見つめる息子



鹿島・前田・竹中土木
特定建設工事共同企業体
成瀬ダム堤体打設工事事務所
工事係（工事2Gr）
大石 史哉（鹿島建設）

工事3グループの秋田 剛（あきた つよし）と申します。2019年4月に着任して以来、今年で4年目になります。着任当初はプラント施工設備の基礎を、現在は堤体左岸側の造成岩盤工場の施工を担当しております。ダム現場は初めてであり、工事規模の大きさは当然ながら、多種多様な工種が同時並行で進むため、他工種との連携や調整が大変難しい事をやりがいに感じております。

休日は遠方までドライブしてカフェでリラックスすることが多いのですが、独り身のため一緒にドライブしてくれる方を募集中です。

今年度は工事もピークを迎え、昨年度以上に施工の効率化や連携が求められることとなります。工事に関わる全ての方々への感謝の思いを常に忘れず、最後は皆で笑顔になれる、そんなダムを目指して、引き続き猛進して参りますので、今後ともご支援・ご協力の程、どうぞよろしくお願い致します。



鹿島・前田・竹中土木
特定建設工事共同企業体
成瀬ダム堤体打設工事事務所
工事係（工事4Gr）
秋田 剛（前田建設）